

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 2月28日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	中央制御室換気空調系冷凍機(B)において、給気冷却コイル膨張弁配管から冷媒(フロン)の漏えいが認められたため、原因調査。 なお、補修テープにて養生をし、石鹼水及びフロン検知器にて漏えいがないことを確認済。	G III	2月24日
2	3・4号廃棄物 処理設備	廃棄物固化体作製に伴う薬注処理工程時、濃縮廃液供給タンクへ硫酸が注入できないことが認められたため点検・修理。 なお、出口側配管内にある逆止弁のボール部に線状(プラスチック製)の異物が噛み込んでおり、ボールが固着していたことから異物の除去を実施。 異物混入の原因は引き続き調査を実施。	G III	2月24日
3	3・4号廃棄物 処理設備	廃棄物処理設備計装用圧縮空気系空気圧縮機(C)は2021年3月に点検期限となるが、廃棄物処理設備計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)電動機を修理中であることから、社内マニュアルに従い点検期限の妥当性評価を行い、点検期限を2022年6月まで延長。	G III	2月24日